

「香風」



平成30年
3月22日第19号
発行者
校長 富山拓二郎

重点目標 自分の考えをまとめ、言語で表現する機会の創出

学校関係者評価委員会

2月16日(金)に第2回学校関係者評価委員会を実施しました。

学校関係者評価委員会とは、学校の自己評価を学校関係者評価委員さん方が正確に評価なされているか評価される会です。

本年度も、学力の向上、道徳性の育成、体力の向上、開かれた学校、特色ある学校づくりの5つの観点から学校が設定した評価基準と達成度評価が正しいかの評価をしていただきました。

本校の達成度としては4段階評価を行い、学力の向上の観点からは3、道徳性の育成は3、体力の向上は4、開かれた学校は4、特色ある学校づくりは3と評価をしました。この総合評価の内容について関係者評価委員さんに説明し、評価していただきました。評価委員さん方からは現在の南中学校の生徒達の状況が素晴らしいと賞賛していただきました。特にあいさつについては感心しておられました。

グラウンド改修完了

新しいグラウンドで喜々として練習する子どもたちの姿がまぶしいです。来年の体育会も盛り上がるでしょう。



改修前（雑草と梅檀の木）



改修後（全面使用可です）

1年間ありがとうございました

保護者の皆様には、1年間本校教育に対するご支援ご協力ありがとうございました。

重点目標：自分の考えをまとめ、言語で表現する機会の創出として教育活動に取り組んで参りました。

学習面では、主体的に学習する子どもの育成を目標に授業改善に取り組みました。全国学力学習状況調査はかなり向上するができました。来年度は、『対話力』と「きく」力をしっかりと身につけた子どもの育成を目指して努力して参ります。

生活面では、子ども達の生活規律の向上については、大まかよい評価が出ました。特に、学校内での挨拶はよくできるようになったと思います。保護者満足度もおおむね高評価でした。

体力の向上の面で、体力も全国平均を大幅に超えました。課題として朝食の摂取率の下降があります。朝食の摂取率向上についてはご家庭の協力をお願いします。

来年度は 1 表現力の育成 2 社会力の育成 3 鍛錬力の育成を重点として学校教育を行います。本校教育へのますますのご支援ご協力をお願いいたします。

夢なき者に理想なし、
理想なき者に計画なし、
計画なき者に実行なし、
実行なき者に成功なし
故に、夢なき者に成功なし

吉田松陰